

[継続] 令和5年度県立夜間中学スタートアップ事業

令和6年4月開校

【令和5年度予算額88,130千円】

教育委員会 小中学校課 県立夜間中学設置準備室 0857-26-7500

目的・概要

県内在住の十分に義務教育を受けられなかった人に対して、個々の状況に応じた中学校の学びを提供し、安心して学ぶことができる機会を 保障するため、県立まなびの森学園(夜間中学)を設置することとし、令和6年4月開校を目指して準備を進める。

開校までのスケジュール

-ED 01

STEP 01

令和3年度:開校3年前

- 1. 学校概要の整理、確定
- 検討委員会で学校概要(案)検討(了承)
 ⇒ 教育委員会決定
- 3. R4当初予算に向けた検討



開校場所は県教育 センター情報教育棟1階

STEP 02

令和4年度:開校2年前

- 1. 夜間中学に関する広報活動
- 2. 夜間中学の開校に係る準備
- 3. 夜中整備に伴う教育センター情報教育棟改修工事 (設計)
 - ・実施設計費(教育センター情報教育棟1階を改修等)
- 4. その他
 - ・県立夜間中学設置に向けた県外先進校視察



第1回体験授業会

STEP 03

88,130千円

令和5年度:開校1年前

- 1. 夜間中学に関する広報
- (1) 夜間中学体験授業の実施
 - SNSによる広報配信等
- (2) 生徒募集に係るプロモーション
 - 夜間中学 P R 動画作成等
- 2. 夜間中学の開校に係る準備
- (1) 県立夜間中学設置準備等に係る懇談会の実施
- (2) 校章旗、校歌の制作
- 3. 夜間中学の開校に係る備品等の整備
- 4. 夜間中学校整備工事
- 5. ICT環境の整備
- 6. その他
- (1) 県外先進校視察
- (2) 県外先進校におけるシャドーイング

校名「鳥取県立まなびの森学園」

学校を「森」、先生を「森の木々」、生徒を「いろとりどりの鳥」に例えている。※全国から校名を公募(応募数:70名から87件)

◆目指す学校の姿(メインコンセプト)

「いろとりどり「色鳥取」に、ともに自分らしく学ぶ」

県立夜間中学は、世代や国籍、これまでの学びの経験の違いなどを超えた、さまざまな人たちの思いや考え方にふれ、ともに学び合うことをとおして、自分らしい学びを実感できる学校です。

- ◆県立まなびの森学園3つのよろこび(サブコンセプト)
- (1)「学ぶ」よろこび
- (2) 「つながる」よろこび
- (3)「社会の中で生きる」よろこび

入学者募集方針(一部抜粋)

◆入学資格

次のすべてを満たし、中学校での学び直しを希望する人

- (1)令和6年4月1日時点で鳥取県に在住している人
- (2)令和6年4月1日時点で15歳以上の人
- (3)次のいずれかにあてはまる人

 - イ 小学校や中学校を卒業していない人
 - ウ 本国や日本で十分に小学校や中学校の教育を受けられなかった外国籍の人。

◆入学者の募集・決定等

- (1) 第1学年から第3学年まですべての学年(各学年10名程度)
- (2) 入学する学年は、第1学年を原則としますが、教育上支障のないときは 第2学年以上への入学を認めます。



YouTubeで情報発信